

平成 30 年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会
(東部建設事務所管内)
議事概要

日 時：平成 31 年 3 月 26 日（水）13：25～14：10

場 所：広島県福山庁舎 第 3 庁舎 381・382 会議室

出席者：別紙出席者一覧のとおり

【会議概要】

平成 30 年 7 月豪雨を踏まえた課題及び対応策について了承した。

【意見交換等】

1 出水期前の堤防点検について

- 府中市：県と市町の合同での堤防点検のスケジュールはどのようにするのか。
(事務局)：県と市と一緒に新年度早々の出水期前の堤防点検から実施したい。

2 河川改修のスケジュールについて

- 尾道市：河川の越水等で被害を受けた箇所で行われているが、出水期前の住民の不安にどう対応していくかが急務。住民へ周知する期間を踏まえて工事の進捗状況等に関する情報提供をしてほしい。

3 豪雨時に取るべき行動について

- 尾道市：豪雨時、様々な情報が気象台や県から入ってくるが、避難勧告等の発令を判断する上で必要な今後の降雨や河川の水位上昇の見込み等が分からず苦慮している。市町や消防団、マスコミ等を含め、それぞれが豪雨時に取るべき行動を具体的に定めたマニュアル的なものを県で作成して、適宜適切な指導をお願いしたい。

広島県土木建築局：避難勧告等を発令する市町長が大変な重責を負っていることは理解している。この協議会では洪水という現象を扱っているが、県全体としては土砂災害についても検証しており、危機管理部局では避難行動についての調査も行っているところである。出水期が近づいているので、市町でできる準備をしてほしい。

平成30年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会(東部建設事務所管内)
出席者名簿

<委員>

機 関 名	委 員	出 席 者		備 考
		役 職	氏 名	
三原市	市 長	危 機 管 理 監	小 迫 祥 吾	代 理
尾道市	市 長	市 長	平 谷 祐 宏	
福山市	市 長	総 務 局 長	小 林 巧 平	代 理
府中市	市 長	市 長	小 野 申 人	
世羅町	町 長	町 長	奥 田 正 和	
神石高原町	町 長	町 長	入 江 嘉 則	
国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所	事 務 所 長	副 所 長	清 水 信 夫	代 理
気象庁 広島地方气象台	台 長	次 長	清 水 直 幸	代 理
広島県 土木建築局	局 長	局 長	三 上 幸 三	
広島県 東部建設事務所	所 長	所 長	上 田 隆 博	
広島県 東部建設事務所三原支所	所 長	支 所 長	箱 田 伸 洋	